

Quarterly

TAKACHIHO

TAKACHIHO UNIVERSITY



高千穂大学広報誌

[クォーターリー高千穂]

Vol.56

Graduation 2016




Special
Feature on
Congratulations

2016

卒業特集号



祝
卒業

Message

理事長
藤井 耐



功労賞
受賞者一覧

送辞／答辞

卒業生からの
メッセージ

学長
笹金 光徳

同窓会会長
池田 惇





Special
Feature on
Congratulations

2016

卒業特集号

Message 01

理事長より
メッセージ

理事長 藤井 耐

祝卒業



今年度の卒業生の皆様の誕生年は平成5年・6年ですね。当時の高千穂大学は第2次ベビーブーマー世代が大学進学する年齢に至り、受験生が約1万人を数える程でした。大学内では受験生を収容できず、武道館を貸し切り入学試験を実施した時もありました。

一方、昭和60年代に始まるバブル経済が崩壊し、平成の時代を迎えると同時に、日本経済は混沌状態に陥り、この頃より大学卒業生の「就職氷河期」とも称される厳しい就職状況も顕在化致しました。この日本経済の混迷は、さらに平成10年代に入ると共に一層深刻な状況を呈し、「金融危機」とも呼ばれた程、銀行、証券会社等の倒産も多く発生致しました。平成初年度当初より、今日までを「失われた20年」と形容される所以です。

皆様は、まさに、この「失われた20年」に誕生され、今日、青年期を迎えているのです。

同一年齢人口は第1次ベビーブーマー約250万人（現在66歳、67歳、68歳）及び、第2次ベビーブーマー約240万人（現在42歳、43歳、44歳）と比べ約120万人と約半数であり、その意味では大学受験について言えば大きな苦勞もなかったと言えるのかもしれませんが、

しかし、「失われた20年」の世代として、特に就職活動は、今もって大変な状況下（厳選採用）におかれています。就職内定

学生の方々には心からお祝い申し上げます。同時に、未だ未定の学生諸君には、しっかりと会社分析をしつつ内定を得られるようお祈り致しております。

さて、皆様は誕生から今日青年期まで、「失われた20年」という厳しい時代に生きてきたわけですが、さらに、「人生80年・90年」という長寿社会にて、これからの「職業生活」、その後の「余生―老後―」を含め約70年間の人生を歩み続けることとなります。現在の皆様の年齢から見れば先の長い人生ですね。その意味では、日々焦ることなく「着実な半歩」を歩んで頂きたいと思います。

この「着実な半歩」という努力の蓄積こそが、現在では想像すら困難な50年後・60年後の「豊かな―心身及び経済等―老後」を迎えるための必須の条件なのです。

まさに、本学の学風の指針「常に半歩先立つ進歩性」という創立者の教育哲学です。

明日から職業人という新たな社会的役割又、生活空間という次のステージにて真摯なる半歩を歩み始めて下さい。皆様卒業生一人ひとりの充実した日々をお祈り致しております。

結びにあたり、ご父母の皆様方にも、4年間に渡ります本学への御理解・御支援に対し、心から御礼申し上げます。有難うございました。



Message 02

学長より
メッセージ

学長
笹金 光徳

卒業に際し



卒 業生諸君、卒業おめでとう。ご父
母・ご家族の皆様、ご卒業おめで
とうございます。

多くの卒業生諸君にとつて、児童・生徒・学生と16年間続いてきた学校生活がゴールを迎えるわけですが、それは見方を変えれば、社会人としてのスタートラインに立っているとも言えるわけです。伝えたいメッセージの第一は、「卒業は終わりではなく、始まりである、という意識をもっていたいただきたい」ということです。これから社会人になるための心の準備を手ぬかりなく行ってください。

長い学校生活を振り返れば、人それぞれ程度の差はあるにせよ、いくつも失敗をし、それを乗り越えて今日に至っていると思います。ただし、未成年の頃はもちろん、成人してからも学生として守られながら、また周りに支えられながら乗り越えた面があるということ認識してください。これからの長い人生、やはりいくつも失敗をしたいと思います。これまでと根本的に違うのは、社会人として自立した後は、基本的にはすべて自分で解決しなければならぬということ。言い換えるなら、学生生活は「苦難を克服するための練習の場」でもあったわけです。これから本番です。もちろん最終的な解決の前に、私たち、大学に残っている者からアドバイス

できることがあるかもしれません。解決の糸口が見つからないとき、愚痴をこぼしたいとき、いつでも大学に立ち寄ってください。「順調に行っているときは過去のことは忘れていくが、うまくいかないことがあると、ふと過去を思い出す」というのは人間のごく自然の姿です。つまり、二番目に伝えたいことは、「先生に近い高千穂大学」というのは卒業後も継続している」ということです。いつでも皆さんを歓迎いたします。

社会に出たら、まずは自分自身のこと、で精一杯だと思います。それでも、周りの方々への感謝の気持ちを忘れないでください。いずれ皆さんが一人前になったと実感できる日が来るのが、親にとつて一番幸せなことです。それが親孝行の原点です。

三番目に伝えたいことは、いわゆる「恩返し」を親孝行にとどめてほしくないということ。わが国には、江戸時代から「恩送り」という言葉があります。人生の先輩から受けた恩を後輩に返す、身内から受けた恩を社会に広げる、ということ。です。

人格教育を基本方針に掲げ川田先生が創立された高千穂大学の卒業式を「恩送りをぜひ実践してください」という言葉で結びます。



高千穂学園同窓会
会長

Message 03

同窓会会長より
メッセージ

池田 惇

（卒業は人生における重要なターニングポイント）
**失敗を恐れず何事にも挑戦する
姿勢を持ち続けよう**

第 64期の卒業生の皆さま、ご卒業誠におめでとうございます。

高千穂の4年間の大学生活はいかがでしたか。クラブなどの活動を通じての多くの信頼できる友人との交流、ゼミでの活発かつ真摯な議論等自分自身を切磋琢磨し続けた、有意義で充実した大学生活であったことでしょうか。

皆さんはここに晴れて卒業を迎え、社会人として夢多き一歩を進めることとなりました。つまり自己責任をもつて自立した人生を歩んでいく、重要なターニングポイントが到来したといえます。

卒業、就職という人生の大きな節目にあたり、今までお育て頂いたご両親へ心からの感謝の念と、また諸先生から薫陶よろしきを得たことに、深甚なる謝意を表すことも忘れてはなりません。

私は、皆さんが歴史と伝統ある高千穂大学で学んだキャリアに、自信と誇りをもつて立派な社会人として、巣立っていくものと期待しております。

一方、平成28年申年は中国経済の減速懸念、原油安、そして中東情勢の緊張などにより世界的に株価が暴落し波乱のスタートとなりました。

このように国際情勢は、混沌として予



断を許さない状況です。

皆様を受け入れる各企業は、国際競争に打ち勝つため「人材育成」を中長期経営計画のなかで、最優先課題に掲げ取り組んでいます。

つまり社会は若者に対し、既成概念にとられない、組織を変える秘められた無限のパワーの発揮を期待しています。

どうぞ新社会人として失敗を恐れず、自分の可能性を信じ、何事にも果敢に挑戦する姿勢を長く持ち続けてください。

そのためには、自己実現のためにたゆまぬ研鑽を積み、あらゆるノウハウ知識を貪欲に吸収し視野を広げ、不断の努力を積み重ねていくことが肝要です。

皆さんの旅立ちを心より祝い、輝かしい将来を信じ、ご健闘をお祈りします。

全国支部高千穂会一覧表

支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回
北海道高千穂会	吉田 兵一	大学21	071-1224 上川郡鷹栖町北野東四条3-2-1	野西 光一	大学32
青森県高千穂会	小山内 明	大学19	030-0915 青森市小柳6-15-5	珍田 大吾	大学47
岩手県高千穂会	菊地 幸吉	大学22	023-0003 奥州市水沢区佐倉河字九蔵田83-1	稗貫 静夫	大学24
宮城県高千穂会	小笠原 秀一	大学20	986-0825 石巻市穀町1-3	松坂 宏造	大学31
秋田県高千穂会	菊地 定夫	大学19	010-1424 秋田市御野場2-13-14	星宮 弘宣	大学21
山形県高千穂会	長岡 克浩	大学34	990-0861 山形市江保3-17-14	北村 潤	大学40
福島県高千穂会 会津地区分会	大塚 敏久	大学27	965-0857 会津若松市柳原町2-7-21	小野 恭史	大学56
福島県高千穂会 中通地区分会	八巻 正衛	大学18	960-0231 福島市飯坂町平野字道南10	谷野 信夫	大学25
福島県高千穂会 いわき地区分会	草野 洋治	大学17	971-8185 いわき市泉町4-12-12	瀬田 恒靖	大学18
茨城県高千穂会	高橋 正健	大学18	302-0021 取手市寺田4695-6 イオボヌール107	鈴木 知明	大学45
栃木県高千穂会	高松 利光	大学19	321-0944 宇都宮市東峰町3008-17	篠崎 勝美	大学32
群馬県高千穂会	岩井 孝夫	大学22	375-0041 藤岡市緑壘306-5	境野 稔	大学36
埼玉県高千穂会	長野 勝	大学22	343-0004 越谷市大松76	大内 貴實雄	大学36
千葉県高千穂会	藪田 徹心	大学32	277-0055 柏市青葉台1-7-17		
東京都高千穂会				横川 浩一	大学36

支部名	会長	卒回	住所	通信員	卒回
神奈川県高千穂会	吉田 孝一	大学18	247-0007 横浜市区小菅ヶ谷3-17-1	千葉 吉明	大学22
山梨県高千穂会	古屋 久	大学18	409-1203 甲州市大和町駒野1684	廣瀬 明弘	大学30
長野県高千穂会	米倉 清文	大学19	381-0082 長野市大字上駒沢926-1	北島 守	大学22
新潟県高千穂会	今成 直人	大学31	949-6680 南魚沼市六日町2886	藤井 英雄	大学36
石川県高千穂会	荒木 雅之	大学28	920-0341 金沢市寺中町429-5	柴田 昇	大学28
静岡県高千穂会 中部地区分会	永野 眞道	大学45	422-8078 静岡市駿河区さつき町3-10 シャルマン東森下A305	荒木 保貴	大学53
静岡県高千穂会 西部地区分会	加藤 文雄	大学31	430-0852 浜松市中区領家3-6-30	河合 久志	大学49
東海高千穂会	山本 三雄彦	大学31	464-0092 名古屋市中千種区茶屋が坂1-18-8	仲 立貴	大学47
関西高千穂会	林 乃佐夫	大学22	616-8426 京都市右京区 嵯峨二尊院門前住生院町15-1		
広島県高千穂会				小谷 隆春	大学22
香川県高千穂会	猪熊 憲雄	大学22	761-2308 綾歌郡綾川町羽床下277-1	小河 正昭	大学32
愛媛県高千穂会	河野 隆幸	大学22	791-8061 松山市三津3-4-36	久保 悦男	大学23
高知県高千穂会	島崎 茂	大学22	783-0041 南国市岡豊町定林寺208	真鍋 豊志	大学29
九州北部高千穂会	最上 政則	大学19	805-0019 北九州市八幡東区中央3-5-7	関谷 由紀房	大学18
宮崎県高千穂会	田村 努	大学22	880-0930 宮崎市花山手東2-33-2	南 貴彦	大学35



Special
Feature on
Congratulations

2016

卒業特集号

「幸せ」と感じた大学生活

この賞を受賞できたのは、学友会本部で活動し会長を務めていたのが最大の理由だと思っております。私はこの活動を通じてリーダーとして多くの経験とたくさんの人と出会いました。そして、心の支えとなる多くの人達と出会えたお陰で、私の大学生活は毎日が「幸せ」と感じることができました。これから社会にでていくなかで、学友会会長の経験を活かせるように日々邁進して参ります。



商学部
埼玉県立羽生第一高等学校出身
嘉瀬ゼミ、学友会会長

長谷川 源樹

功労賞 受賞者一覧

功労賞とは、在学中、学友会若しくはゼミナール連合活動の振興に顕著な功績を残した学生を表彰するものです。在学中のさまざまな活動や功績に榮譽を称え、そして卒業後、企業や社会での更なる活躍を大いに期待しています。輝け、卒業生たち!!



人間科学部
愛知県私立名古屋女子大学高等学校出身
小向ゼミ
学友会副会長、体育会委員長

加藤 優麻



経営学部
東京都私立八王子実践高等学校出身
小林ゼミ
学友会副会長、高千穂祭実行委員長

飯島 雄太郎



商学部
埼玉県立川口高等学校出身
新津ゼミ
学友会企画局長
高千穂祭実行委員会資料局長

栗原 直大



商学部
東京都立足立高等学校出身
商部ゼミ
体育会副委員長

橋本 幸太



商学部
兵庫県立立親和女子高等学校出身
庄司ゼミ
高千穂祭実行委員会コンサート局長

森貞 友里



商学部
栃木県立足利清風高等学校出身
成田ゼミ
学友会会計局長、
ゼミナール連合企画局長

須永 広空



商学部
東京都立府中高等学校出身
新津ゼミ
高千穂祭実行委員会副委員長

伊藤 貴洋



商学部
東京都立府中高等学校出身
新津ゼミ
学友会広報局長
高千穂祭実行委員会広報局長

山本 奈緒



商学部
栃木県立宇都宮清陵高等学校出身
新津ゼミ
学術文化団体連合会委員長

新井 秀和



人間科学部
東京都私立八王子実践高等学校出身
徳田ゼミ
学友会書記局長

川元 優我



経営学部
茨城県立水戸商業高等学校出身
大島ゼミ
ゼミナール連合委員長兼渉外局長

大曾根 祐輝



商学部
千葉県立幕張総合高等学校出身
鈴木一成ゼミ
学術文化団体連合会副委員長

吉中 一成



人間科学部
茨城県立鉾田第一高等学校出身
築谷ゼミ
学術文化団体連合会会計局長

君塚 俊太郎



経営学部
東京都私立八王子実践高等学校出身
小林ゼミ
学術文化団体連合会会計監査局長

上西 那実



人間科学部
神奈川県立上矢部高等学校出身
築谷ゼミ
学術文化団体連合会書記局長

清水 翔大



経営学部
東京都立若葉総合高等学校出身
渡辺ゼミ
体育会総務情報局長

越智 颯人



経営学部
東京都立桜町高等学校出身
渡辺ゼミ
体育会企画局長

高橋 和也



人間科学部
神奈川県立厚木東高等学校出身
松丸修三ゼミ
体育会企画局長

落合 花梨



経営学部
神奈川県立横浜商科大学高等学校出身
商部ゼミ
体育会会計監査局長

小林 和生



経営学部
千葉県立千葉南高等学校出身
降旗ゼミ
ゼミナール連合副委員長兼編集局長

長谷川 聖



商学部
東京都立豊南高等学校出身
楠美ゼミ
ゼミナール連合企画局長

吉田 匠吾



人間科学部
東京都立堀越高等学校出身
田中ゼミ
ゼミナール連合編集局長

黒木 孝博



送辞

厳しい冬の寒さの中にも春の訪れを感じるこの出来る季節となりました。本日、晴れてこの高千穂大学卒業式を迎えられた卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。在学生を代表し、本学を巣立ち行く皆様へお世話になった感謝と激励の意を込め、心よりお祝い申し上げます。

今、皆様は、この高千穂大学での4年間をどのように振り返つていらっしゃるでしょうか。多くの人との出会いの中で貴重な体験をし、十人十色の思い出を築き上げてこられたことと思います。それらの出会いや経験は、学生時代のよき思い出として、皆様の心に深く刻まれるとともに、これからの人生においてもきつと心の支えとなること

でしょう。先輩方の貴重な日々や経験をわずかでも共有できましたこと、そしてなによりも先輩方と出会い、ご指導ご鞭撻をいただけましたことは、在学生一同大変光栄に思いますし、心より感謝しております。

さて、今、皆様は社会人になることへの大きな希望と不安を胸に抱きながら、新たな一歩を踏み出すご準備をされていることと思います。これから人生を歩んでいく中で、時には耐え切れないほどの苦痛や、乗り越えるのに容易ではない壁にぶつかることもあるかもしれません。しかし、もつとも暗闇の深い時にも幸せは見つけることができます。

導をいただく機会はなくなくなってしまいます。さなぎの殻を破り、蝶となつて羽ばたく瞬間のように、社会へ出ることの不安ははかり知れません。しかしこの学び舎で常に寄り添い、多くのご支援をいただいた御恩、そしてこれまでの暮らしを支えてくださった父や母への御恩を常に忘れず、一社会人として羽ばたいていきます。

ます。それは明かりを灯すことを忘れないことです。皆様には共に笑

いあつてきたご友人がいます、誰よりも愛してくれるご両親がいます、そして高千穂大学には先生方、後輩がいます。どんなに暗く困難な時でも、自分は一人ではないということを忘れないでください。

そして皆様に贈りたい言葉があります。それは「自分が何者であるかは、もつて生まれた才能で決まるのではない。自分がどういう選択をしたかで決まる」という言葉です。人生は失敗で溢れています。一生懸命動いたとしても必ず結果がでるとは限りません。自分には才能がないと諦めるという選択をとつてしまいそうになることもあると思います。しかし、そんな時は自分を信じてあげてください。自分を信じる勇気を持ち、目的に向かって、突き進んでいってください。どのような時でも真剣でひたむきな、先輩方の日々の積み重ねがきつと、明るい未来につながっていくものだと思っております。

高千穂大学におります我々もまた、世に有為な人材となるよう、さらなる精進を重ねてゆく所存であります。また、先輩方が築かれた本学の素晴らしい伝統を守り受け継ぎ、更なる発展のため意欲的に活動し・貢献していくことをお約束いたします。

最後になりますが、新たな旅立ちを迎える皆様方のご活躍とご健康を祈念し、在学生を代表して心よりご卒業のお祝いを申し上げます。

【在学生代表】 加藤木美咲子

人間科学部 人間科学専攻 3年
静岡県立田方農業高等学校出身
吉原ゼミ



本

日はわたしたちのためにこのような素晴らしい式を挙げていただき、ありがとうございます。卒業生を代表しまして、厚く御礼申し上げます。わたしたち卒業生の旅立ちの祝福のために、先生方ははじめ、職員の皆様、そしてわたしたちをここまで育て見守ってくれた父や母に、あらためて感謝申し上げます。

わたしたち卒業生一同は今日を迎え、新たなスタートラインに立ちました。小学校から数えれば、最低でも16年もの学校生活を終えて、ようやく社会を形成する一員としてさまざまなことを担っていく立場となります。これからは、わたしたちが学生として先生方に直接ご指

導をいただく機会はなくなくなってしまいます。さなぎの殻を破り、蝶となつて羽ばたく瞬間のように、社会へ出ることの不安ははかり知れません。しかしこの学び舎で常に寄り添い、多くのご支援をいただいた御恩、そしてこれまでの暮らしを支えてくださった父や母への御恩を常に忘れず、一社会人として羽ばたいていきます。

本学の学風の指針には「常に半歩先立つ進歩性」が掲げられています。卒業生の皆さんは、着実に半歩を歩むために、学生生活の中で常に何かを先取る姿勢を保ちながら積極的に学ぶことができたでしょうか。先を見据えて現状把握をし、そのために積極的に学ぶことは、言葉で

表現すれば簡単なことかもしれません。しかし、これにはとても負荷がかかります。わたしの学生生活を正直に告白すれば、学ぶべきことが何なのかかわからず、学んだ成果がなかなか結果に結びつかず心折れそうになり、苦しいけれども悩み考え続けなければ半歩も歩めないということを感じた、これが本音です。

しかし今はこう思うのです。この「悩み考え続ける」ことこそが、学びの源であつたのではないかと。そのことを、わたしは哲学をとおして気がつくことができました。わたしたちを取り巻く身近な問題や疑問に対して立ち止まって悩み考えるとき、その時間の長さはどれほどになるのかわかりません。わたしには、悩みながらも試行錯誤を繰り返すうちに、問題や疑問の本質が見えてくる瞬間がありました。もつともそれは、誰もが一致するような答えとは違います。けれども、悩んで考えたあげく、当たり前だと思つていたり悩んでいたりしたことの別な姿が、おぼろげに新しく見え始めます。そのとき、その新しい見え方は、自分に勇気と希望を与えてくれるかけがえのない大切な経験となりました。悩み考え抜いて経験したことは、すぐに手に入るありきたりの解決よりも、はるかによい結果に結びつくようなヒントを与えてくれました。悩むこと、考えることは、たとえ半歩であつても前進する経験でした。

もちろん、悩み考えることは自分を苦しめる経験でもあります。サン・テグジュペリの『星の王子さま』にこんな言葉があります。

「あなたのバラが、あなたにとつてそんなにもたいせつなのは、あなたがそのバラに費やした時間のせいなんだ」

これは、手間暇をかけてバラを世話していたにもかかわらず嫌気がさして世話をやめてしまった王子さまに、キツネが言った言葉です。王子さまは世話をやめてしまったのですが、いつもバラのことで頭がいっぱいで悩み考え続けています。そのときにこの言葉が言われたのです。

わたしはこう考えます。何かに本気になつて取り組み、愛し、真剣につきあう時間が長くなればなるほど、そのことについて悩むこと考えることから離れられなくなると。つまり、何かを愛すれば愛するほど、今の自分の生き方を真剣に愛すれば愛するほど、苦悩する経験があるということなのです。自分の生き方を切り開く、本当の意味での半歩を歩む、その手前には、必ずそうした悩み、考える経験があるということなのです。

わたしが学生生活から学んだ一番大きなこと、それは、次につな

るヒントを与えてくれる反面、苦しみでもある「悩む」「考える」という経験をとおしてこそ、何かを学ぶことができ、そして、この苦悩のトンネルを通過する経験こそが着実に半歩を歩み出す糧となる、ということなのです。

わたしにとつて悩み考える機会を与えてくれたものはいくつもありました。昔からの夢であつた小学校教員という職業、支援員として活動した小学校、100人あまりの大組織である高千穂祭実行委員会；わたしが大学生活で出会った愛したさまざまな環境と出来事です。これらは、わたしを悩ませ考えさせ、多くのことを学ばせ、成長させてくれました。それに心から感謝しています。そして何よりも、悩み考え抜く粘り強さや、知識を愛し求める辛さと厳しさと大切さを教えてくれた哲学に感謝したいと思えます。哲学に出会えたことはわたしの宝です。

卒業生の皆さんも大学生活のなかで悩み考えた経験がたくさんあつたことと思います。そこでどんなことを学んだでしょうか。また、どんな半歩が開けたでしょうか。そこにはどんな環境や出来事があつたのでしょうか。この4年間を振り返り、悩み考え学んだことが多ければ多いほど、自分を、自分の生き方を、家族を、友を、先生を、校舎を、教室を、真剣にそして時間をかけて愛した証であり、着実に半歩を歩めた証でもあるのだと思います。これから、それぞれが自分の道に進みますが、どれだけ手間暇かけても、どれだけ悩み抜いても考え抜いても、自分の時間を費やして愛すことのできる、自分にとつてのバラを手にして、そして、未知なる新しいバラを探しながら、共に旅立ちましょう。

時計の針は右回り。この学び舎で仲間と共に切磋琢磨して過ごした時間、さまざまなことに悩み考え学んだ時間は、もう二度と戻りません。この学び舎にも別れを告げる時間は刻一刻と近づいてきています。今後、高千穂大学をより良く活気づける在学生の皆さんにバトンを渡します。在学生の皆さんも、学生生活で悔いのないよう、さまざまなことに悩み考えてください。さまざまな場面で悩み考え続けることは、学生生活を充実させ、光り輝かせます。学友会、諸委員会が中心となつて行事、部活動、サークル活動を今以上に盛り上げてください。

悩み考える粘り強さを身につけた学生を、ゆるぎない学風の指針によつて、より多く旅立たせられますよう、今後の高千穂大学のますますのご発展をお祈り申し上げます。

答辞

【卒業生代表】

人間科学部児童教育専攻
東京都立上水高等学校出身
染谷ゼミ
高千穂祭実行委員会

戸田 慎之介



Special
Feature on
Congratulations
2016
卒業特集号

学友会副会長 / 体育会本部委員長

01

なりたいたい自分になるための第一歩



人間科学部 人間科学専攻
愛知県私立名古屋女子大学高等学校出身
小向ゼミ
排球部

加藤 優麻

私は多くの人に愛され、笑顔にさせる人間になります！その原点として高千穂大学はとても素晴らしい場所でした。体育会や学友会（ボランティア活動等）を通じ、多くの笑顔と出会い、そして幸せな経験もでき、なりたいたい自分の第一歩になりました。高千穂大学での学びは一生の誇りです。これからもユーモアを大切にたくさんの人に愛される人間になります！



天文同好会創設者 / 学業成績優秀者

02

逆境も諦めることなく乗り越えた4年間



商学部 マーケティングコース
長野県立田川高等学校出身
商部ゼミ
天文愛好会

野田 翔太

入学後、8人で天文愛好会を設立しました。活動を重ねてきた結果、昨年には同好会に昇格しました。4年間で素晴らしい経験ができましたが、振り返ると良い思い出ばかりではなく、様々な困難もありました。しかし、諦めずに継続することで、多くの逆境を乗り越えてきました。今までの経験は、きつこの先、私たちを支えてくれる力になると信じています。



アメリカンフットボール部副将
社会人チーム入団決定 / 小池厚之助賞

03

チームを日本一に導くフットボーラーに



経営学部 企業経営コース
静岡県私立城南静岡高等学校出身
アメリカンフットボール部

森 亮太郎

私はアメリカンフットボール部に所属し、副将を務めています。入部時は初心者でしたが、毎日4時間以上の練習に励み、現在は社会人リーグに挑戦しています。入団することは難しくないかもしれませんが、その後はトップレベルの選手たちと戦うこととなります。仕事とアメフトの両立をしながら、チームを日本一に導けるように頑張ります。



神奈川県小学校教員採用試験合格

04

社会人としての土台を学内外で学ぶ



人間科学部 児童教育専攻
神奈川県立鎌倉学園高等学校出身
長谷川ゼミ

安井 望

私は大学4年間、長谷川ゼミで学びました。ゼミナル発表会や卒業論文に向けた研究はもちろんですが、将来の教員生活に活かせる社会の常識やさまざまなスキルを、児童館との交流や他大学との交流会の運営などの学外との関わりを通じて学びました。卒業後、今まで学んだことを土台にし、感謝を忘れずに新しい舞台で奮闘していきます。



卒業生からの メッセージ

Special
Feature on
Congratulations
2016
卒業特集号

高千穂大学での4年間で得たことを礎に、この春社会人となる卒業生。学びに部活、学外での経験を振り返り、これからの意気込みを紹介します。



05

インナー大会本選出場 / ゼミナール発表会
プレゼンコンテスト2年連続優勝

ゼミ活動を通じ、大きく成長できた自分



経営学部 企業経営コース
神奈川県立川和高等学校出身
松崎ゼミ

笠木 彩音

大学生活でのゼミ活動は私を大きく成長させました。授業ではレベルの高いディベート、ディスカッションを通じ正確に伝える重要性を学ぶことができ、学外のプレゼン大会に参加し大学の枠にとらわれずに、広い視野を持ち研究を深めました。社会人に向けてこうした経験を生かしつつ、新たな出会いと学びを大切に努力していきたいと思っています。



07

高千穂祭実行委員会委員長 / 学友会副会長

一期一会の貴重さを学び得た大学生活



経営学部 企業経営コース
東京都私立八王子実践高等学校出身
小林ゼミ

飯島 雄太郎

高千穂祭実行委員会は、私の大学生活の軸であり、楽しみの一つでした。来場者の増加を目指し、授業で習ったことを参考に様々な施策を検討したり、先輩・後輩関係なく討論を繰り返したりしたことは他には変えられない経験です。また、たくさんのご協力いただいたことも忘れられません。卒業後も多くの出会いがありますが、一期一会を大切にしたいと思います。



06

TOEIC845点取得 / 小池厚之助賞

自分自身の視野が広がった海外留学



商学部 マーケティングコース
千葉県立柏井高等学校出身
蘭部ゼミ
アメリカ・オレゴン大学中期留学

白井 公二郎

オレゴン大学に留学をしたことで、海外で働きたいと考えるようになりました。卒業論文はグローバル・マーケティングにおける現地化・標準化に焦点を絞りました。海外市場の特異性を踏まえ、実在する商品の現地化・標準化戦略に当てはめるのは大変でしたが、完成時の達成感は一とおでした。卒業後もさらに自分を高め、世界に飛び出せるように頑張ります。



08

学術文化団体連合会本部委員長

人との繋がりの大切さを学ぶ



商学部 マーケティングコース
栃木県立宇都宮清陵高等学校出身
新津ゼミ
軽音楽研究会

新井 秀和

私は学術文化団体連合会本部の委員長を務め、文化団体のサポートをしてきました。そのなかでたくさんの方の苦勞がありましたが、学生課の職員、先生方、そして本部役員たちのお陰で務めを全うすることができました。今では全てが良い思い出であり、社会人への糧となりました。今後も人との良い信頼関係を築き、期待に応えられるように努力をしていきます。



卒業生からのメッセージ

Messages

東京都小学校教員採用試験合格 / 小池厚之助賞
論文賞受賞

11



人間科学部 児童教育専攻
東京都立上水高等学校出身
染谷ゼミ
高千穂祭実行委員会(副委員長)

戸田 慎之介

教諭となる夢の実現に努めた大学生活

大学生活は小学校教諭を目標に奔走しました。教職課程の授業だけではなく、興味のあるイベントへの参加や小学校での学習支援など、教職に結びつく経験を積み重ねてきたことで、学びを深めることができました。卒業後は、東京都の小学校教諭になります。一教師として、子どもと共に様々なことを粘り強く考え、そして学び続ける人でありたいです。



和弓部女子主将・リーグ昇格

09



人間科学部 児童教育専攻
埼玉県川口市立川口総合高等学校出身
松丸 修三ゼミ
和弓部(女子主将)

玉木 絢華

部活動を通じた向上心と諦めない心

私は和弓部の活動を通して、仲間との協調性や目標に向かっていく力を養うことができました。女子の責任者を務めた際には、自らの技術を磨きつつ、部員たちの向上心を高めることも努めてきたおかげで、目標を達成することができました。卒業後は部活動で養った向上心と、何事も諦めずに取り組んでいく姿勢を忘れずに、社会人として頑張りたいと思います。



プロボクサー スーパーバンタム級

12



経営学部 起業・事業承継コース
埼玉県私立浦和実業学園高等学校出身
川名ゼミ
プロボクサーライセンス取得
(白井・具志堅スポーツジム所属)

林 大誠

学業とボクシングを両立してみせます

私は大学入学後、高千穂大学の近くにある白井・具志堅スポーツジム(ボクシングジム)に入会しました。軽い気持ちで始めたのですが、次第に楽しくなり2年時にはプロのライセンスを取得することができました。学業とボクシングの両立は簡単ではありませんでしたが、とても良い経験になりました。卒業後も試合で良い結果を残せるように頑張ります。



迫ゼミ第1期生 / 保育士6科目合格

10



人間科学部 児童教育専攻
神奈川県立元石川高等学校出身
迫ゼミ

上野 捷太

今まで勉強してきたことを、就職先でも活かしていく

迫先生には3年次からお世話になり社会保障、特に保育に関する勉強をしてきました。迫ゼミは研究発表会に積極的で、夏は北海道、秋はゼミナール発表会に参加しました。4年次には、たくさんのお先輩と一緒に全国各地で開催された大会にも参加し、貴重な経験となりました。就職先は希望していた保育の会社が決まり、4月から新たに頑張っていきます。



INFORMATION

卒業後の各種利用や証明書発行についてのご案内です。ぜひご利用ください。

卒業生の図書館利用

●図書館の情報はホームページでもご覧いただけます。
<http://www.takachiho.jp/lib>
TEL 03-3313-0147

卒業生の方も図書館が利用できることをご存知ですか？本学は卒業生の皆さんの社会活動を応援するために、図書館を開放しています。大いに利用して下さい。

利用方法 図書館総合カウンターで「図書館利用カード」発行の手続きをお取り下さい。その際、身分証明書の提示と登録料1,000円が必要となります。図書の貸出も行いますが、貸出期限や利用時間が在學生とは異なる場合がありますので確認して下さい。

証明書発行の申請

卒業生が卒業証明書などの証明書を必要とする場合はインフォメーション窓口への直接申請(以下「窓口申請」と)、郵送による申請(以下「郵送申請」)の2種類があります。

「窓口申請」方法と証明書の受け取り

- ①窓口備付の「証明書発行申請用紙」に必要事項を記入し交付手数料をお支払いいただきます。
- ②申請書類を受理してから3～7日(土・祝祭日を除く)発行いたしますので、所定期間を経てから事務取扱時間(平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)に直接来校されての受け取りか、郵送での受け取りになります。

「郵送申請」方法と証明書の受け取り

- ①必要事項(1.ホームページより交付申請書をダウンロードし記入するか、もしくは2.申請者氏名・フリガナ・ローマ字氏名(「英文卒業証明書」と「英文成績証明書」のみ)・生年月日・申請者住所・電話番号・入学年月日・卒業年月日・学籍番号・使用目的・提出先・証明書の種別と必要数)を記入した文書(形式は自由)のどちらかを作成してください。なお、卒業後の氏名を変更された方は、在学当時の氏名を必ずご記入ください。
- ②①の「文書」と、交付手数料と同額の郵便小為替(郵便切手でも可)と住所・氏名を記入した返信用封筒、返信用切手を同封して申請してください。
- ③申請書類を受理してから3～7日以内(土・祝日を除く)に発行いたします。
- ④証明書発送後の郵便事故や不着には責任を負いかねますのでご承知おきください。証明書発送方法に「速達郵便(+280円)」や「簡易書留郵便(+310円)」を利用することをお勧めします。
※郵便料金は平成26年4月1日料金改定後のものを記載。

「証明書」の種別と交付手数料

「卒業(修了)証明書」	200円
「成績証明書」	500円
「英文卒業(修了)証明書」	1,000円
「英文成績証明書」	2,000円
「単位修得証明書」	500円
「在学期間証明書」	200円

申請先と事務取扱時間等

- 申請先
〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1
高千穂大学インフォメーション証明書交付係
TEL 03-3313-0431
- 事務取扱時間
平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30
- 事務局休業期間
日曜、祝日、創立記念日(5月27日)、
夏季・冬季休業期間

白根セミナーハウスの利用

素晴らしい自然に囲まれたセミナーハウスを卒業後も家族や気の合う友人と利用いただけます。四季を通じて楽しむことの出来る白根セミナーハウスへ是非おいで下さい。

申込方法	予約は利用日の2ヶ月前から受付を開始します。大学においていただけない方はまず総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)へご連絡ください。
利用料金(1泊2食付)	卒業生 4,000円(野外バーベキューは500円追加)
定休日	毎週水曜日が定休日です。それに伴い、前日の火曜日からの宿泊はできません。
施設	収容人員50名 客室8室(エアコン、テレビ完備) 食堂50席 駐車場28台 セミナールーム 野外バーベキュー(5月下旬～9月末) テニスコート バドミントンコート 卓球台
送迎バス	万座・鹿沢駅からセミナーハウス間の送迎を行っていますので、希望される方は申し込み時にお申し出下さい。
取り消し及び変更	使用日の3日前までに総務課(TEL 03-3313-0141 平日9:00から16:30、土曜日9:00から11:30)までご連絡下さい。それ以降の取り消しは、原則として利用料金の払い戻しはおこないません。

- 所在地 〒377-1712 群馬県吾妻郡草津町前口3-107 TEL 0279-88-4026
- 交通 上野より(直通又は渋川乗り換え吾妻線)万座・鹿沢駅下車、送迎バスがあります(約20分)。草津温泉までは、軽井沢駅(西武高原バス、草軽交通)及び東京駅・新宿駅(JRバス関東)よりバスが運行しています。関越自動車道、渋川・伊香保ICより約1時間。上信越自動車道、碓氷軽井沢ICから鬼押ハイウェイでの利用も可能。

利用者心得

- ①チェックイン13:00 チェックアウト10:00
- ②公共利用場所(食堂等)の使用は21:00までとする。
- ③利用者は、使用許可書を管理人に提出し、宿泊者名簿に必要事項を記入のうえ、部屋割を受けること。
- ④利用者は、管理人の指示に従い部屋の清掃、整理、整頓、食器の後片付け等は各自で行うこと。
- ⑤施設、備品等を使用するときは、あらかじめ管理人に届け、指示に従うこと。破損した場合は、その実費を弁償すること。
- ⑥火気には特に注意し、喫煙者はマナーを守ること。
- ⑦施設内の風紀、秩序を乱したり、他人の迷惑となる行為をした者は以降の使用を禁止する。

ホームページでもセミナーハウスの詳しい情報をご覧いただけます。
http://www.takachiho.jp/seminar_house

高千穂大学ソーシャルメディア公式アカウント

卒業後に先生や後輩の活動やクラブ・サークルの様子を知りたい！方は、大学の公式アカウントまでアクセス！大学の最新情報が分かります。



- 編集長 浅見 雅郁
- 委員 坂田 利康
西原 正人
- 編集・印刷 orange corporation

クォーターリー高千穂設置場所:1号館(1階)、図書館(1階)、4号館(1・2階)、情報メディアセンター、CS(1・2・3・4階)、10号館(1階)

Quarterly
[クォーターリー 高千穂]
TAKACHIHO
TAKACHIHO UNIVERSITY
2016/3 Graduation Vol.56

【卒業特集号】

編集後記

みなさん、ご卒業おめでとうござい
ます。

大学の門をたくさんの期待と不安を抱えてくぐった4年前の入学式から、ゼミの先生・先輩が大学生活について教えてくれたオリエンテーション、そして始めての授業、部活サークル、課外講座、ゼミ活動、合宿、海外研修、留学、高千穂祭、ゼミナール発表会、インナー・インナー大会、学友会活動、ボランティア活動、課外活動などを経験し、みなさんは一回りも二回りも成長されたと思います。

卒業後、それぞれの新しい思いや目標・夢に向かって、更に頑張ってください。創立113年の歴史を誇る高千穂学園・高千穂大学のOB・OGには広報紙で紹介できないほど実に多くの方が活躍しています。営業職でNO.1の成績、社内でも最も人望が厚いなど、企業の担当者からの高い評価を耳にします。皆さんもOB・OGに一日も早く追いつき、自らが希望する理想像を実現してください。

最後に、みなさんには在学中に広報活動にご協力頂いた方がたくさんいます。この場を借りて、改めて御礼申し上げます。卒業後、元気な姿を見せにきてください。大学の公式のFacebookやTwitterで紹介させていただきます。改めてみなさんご卒業おめでとう！



高千穂大学広報誌

Quarterly TAKACHIHO TAKACHIHO UNIVERSITY

発行責任者: 浅見雅郁 発行: 高千穂大学

〒168-8508 東京都杉並区大宮2-19-1

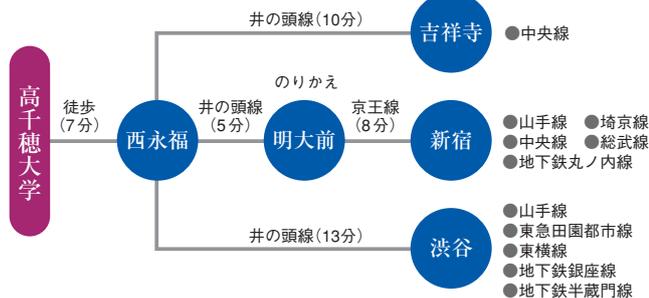
TEL 03-3313-0276 MAIL koho@takachiho.ac.jp

発行日: 平成28年3月20日 無断転載・複製不可



本学は、平成5年(1993)に大学基準協会の正会員となり、平成15年(2003)に相互評価を受け適合、さらに平成22年(2010)に全大学に対し義務付けられている認証評価を受審いたしました。その結果、本学は、理念・目的の実現に向けた改善・改革の努力を実践し、大学としてふさわしい教育・研究の要件を備えている大学として、同協会の大学基準に適合していることを認定されました。

ACCESS



- 山手線・新宿駅または渋谷駅から西永福駅(井の頭線)まで13分(新宿駅からの場合は、明大前のりかえ)
- 中央線・吉祥寺駅から西永福駅(井の頭線)まで10分
- 西永福駅から本学まで徒歩7分

MAP

